

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	27	日々のケアの様子、ケアの実践、気付き、工夫を記録しているが、定期的に振り返りとしての評価につなげていない。	ケアプランに基づいたケアを実践しての行動や発言等の記録を残し、定期的にチェックを出来るようにする。	必要な支援内容の実施リストを作成し、評価につなげていく。業務日誌を活用し、全員が確認していけるようにサインを記入する。	6ヶ月
2	35	災害時に、入居者が昼夜問わずに避難できる体制に不安がある。	災害時に、入居者がスムーズに避難できるように、隣接施設との共同訓練を密にし、あわせて地域にも発信していく。	車いすの方の避難経路や障害物、緊急時持ち出し品リストの定期的な確認や居室に車いすの使用者と分かる目印など工夫を行っていく。隣接施設との防災連携訓練を実施し地域運営推進会議等で、内容を発信していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。